

個人情報保護委員会（第183回）議事概要

- 1 日時：令和3年8月25日（水）14：30～
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：丹野委員長、小川委員、中村委員、大島委員、浅井委員、
加藤委員、藤原委員、梶田委員、高村委員
福浦事務局長、佐脇審議官、三原事務局次長、栗原参事官、
鴨参事官、片岡参事官、
- 4 議事の概要
 - (1) 議題1：独自利用事務の情報連携に係る届出について
事務局から、資料に基づき説明を行った。
独自利用事務の情報連携に係る届出について原案のとおり了承され、総務大臣に通知することとなった。
 - (2) 議題2：厚生労働省（労働者災害補償保険法による保険給付等（年金給付）に関する事務）の全項目評価書について
事務局から、資料に基づき説明を行った。
本評価書は承認され、厚生労働省に対し、委員会による承認及び審査記載事項を評価書に記載する旨を通知することとなった。
 - (3) 議題3：国税庁（国税関係（受付）事務及び国税関係（賦課・徴収）事務）の全項目評価書について
事務局から、資料に基づき説明を行った。
中村委員から「先の国会で成立した口座登録法により、情報連携ができる特定個人情報が増えることになり、特定個人情報の利活用の促進が図られることも期待されている。議題2と議題3において、それぞれ厚生労働大臣及び国税庁長官から提出された保護評価書は、口座登録法の一部施行に伴い、法定事務において情報連携の対象となる特定個人情報が増えたこと等により、再実施が行われた保護評価についてのものである。両機関の保護評価書の記載には問題がなく、記載のとおりに安全管理措置等を確実に実行していただきたいと思う。また、口座登録法の一部施行に伴い、地方公共団体の独自利用事務についても情報連携を活用する要望が高まる可能性がある。議題1の説明でも触れられていたが、委員会は地方公共団体から独自利用事務の情報連携に係る届出を受け付ける立場にある。独自利用事務の情報連携制度について、口座登録法による制度改正等も含め、今後も広く周知を行うことで、一層の活用促進につなげていくことを期待する」旨の発言があった。
本評価書は承認され、国税庁に対し、委員会による承認及び審査記載事項

を評価書に記載する旨を通知することとなった。

(4) 議題4：その他

事務局から、東京不動産健康保険組合及び関東百貨店健康保険組合（適用、給付及び徴収関係事務）の全項目評価書の公表について、報告があった。

以上